

創刊特集

1. 認定看護師CN NEWSを創刊しました！ 認定看護師委員会委員長 本村勅子
2. 認定看護師委員会の紹介をします。
3. 感染管理認定看護師が2名になりました。 渡邊和恵よりご挨拶
4. 認定看護師から活動報告をします。 摂食・嚥下障害看護 工藤紘子

これからたくさんのCN
情報をお届けします☆



認定看護師CN NEWS創刊について

認定看護師委員会委員長 本村勅子

認定看護師(Certified Nurse; CN)とは、日本看護協会認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を有することが認められた者をいいます。認定看護師は特定の看護分野において、実践、指導、相談の3つの役割を果たします。当院の19名いる認定看護師の活動を、院内の皆様にご紹介いただき、より良い看護実践のために役に立てたらと思い、今年度よりニュースレター、通称「CN NEWS」を発行します。



←ご存知でしたか？
認定看護師の徽章(バッジ)です。
身分証につけています。

感染管理認定看護師になって 渡邊和恵

当院で2人目の感染管理認定看護師になります。感染管理認定看護師が精度の高いサーベイランスや効果的な管理をするには、現場近くでの活動が重要です。感染を最小限にするためには、臨床現場で自身を如何に活用してもらえるかが鍵になると考えています。本格的な活動はこれからですが、フットワークよく能動的に実践・指導・相談をすることで、役立てることをめざします。



生涯教育講座 開催報告

「リハビリテーションとしての口腔ケア

～摂食・嚥下障害における口腔ケアと増粘剤の使い方～

摂食・嚥下障害看護認定看護師 工藤紘子



この生涯学習講座は7月20日に行われました。参加者は、院内43名、院外22名の計65名でした。帯広や名寄の方もいました。講演では、実際にお茶に増粘剤を使用してトロミをつける演習などを交え、嚥下のメカニズムと誤嚥について理解を深めてもらいました。

アンケート結果では、「こんなに美味しくないものを提供していたとは思わなかった。とろみをつければ良いと思っていた。」などたくさんの感想がありました。誤嚥の発生機序を知る事でとろみの必要性や根拠を理解する事に加え、実際に提供しているものを自分で食すことで体感できたのではないかと考えます。また、嚥下機能のリハビリの視点から、口腔ケアがリハビリテーションの1つであることや、口腔ケア方法について参加者の方と振り返りました。今後も体感しながら理解が深まり、実践が可能となるような研修会を開催したいと思います。



お知らせ

*生涯教育講座「在宅療養へ向けた早期からの看護支援」

【1回目】10月1日(火) シンポジウム 終了
「事例で学ぶ早期からの在宅療養支援」大宮、岩崎、吉田、野中
【2回目】11月6日(水) 17時45分～19時 講義

「今、病院に求められる在宅療養支援
～生活の質を高めるための病院看護師の役割～」
旭川医科大学看護学科 在宅看護学講座教授 照井レナ先生

*10月25日(金) 17時45分～18時30分
「ドレーン・チューブ管理における看護のポイント！」

ご参加お待ちしております。



認定看護師集団…認定看護師委員会とは？

認定看護師委員会は平成21年に設置され、現在では認定看護13分野、19名の認定看護師がいます。私たちは各分野の認定看護師の連携を高め、看護実践を通してベッドサイドケアの質向上を図ることを目標にしています。みなさん、日々看護実践している中で困ったことや聞いてみたいことなどありませんか？解決の糸口が見つかるかもしれません。いつでも相談をお待ちしています。



認定看護分野	認定看護師
皮膚・排泄ケア	日野岡蘭子 上野直美
がん化学療法看護	黒崎明子 岩崎真実
新生児集中ケア	本村勅子 大淵友紀 栗原かおる
糖尿病看護	法月章子
感染管理	石上香 渡邊和恵
集中ケア	上北真理
救急看護	伊藤専美
緩和ケア	笹田豊枝 杉山久美
乳がん看護	吉田美幸
手術看護	山近真実
がん放射線療法看護	野中雅人
脳卒中リハビリテーション看護	大宮剛
摂食・嚥下障害看護	工藤紘子